

# したら 議会 だより

67号

令和4年  
8月4日発行



議会懇談会 (清嶺会場)

## もくじ

- 議会懇談会意見 ..... 2
- 定例会・委員会報告 ..... 4
- 議員5名の一般質問 ..... 9
- 委員会視察風景 ..... 12



議会懇談会 (津具会場)

発行／設楽町議会 編集／広報委員会  
〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14番地  
TEL 0536-62-0532 FAX 0536-62-1675  
E-mail: gikai@town.shitara.lg.jp

## 議会懇談会で町民からいただいたご意見・ご質問の概要

設楽町議会では、4月22日(田口地区)、同25日(津具地区)、同26日(清嶺地区)、同27日(名倉地区)に議会懇談会を開催し、町民の皆さんから議員定数・議員報酬についてのご意見等を伺いました。参加していただいた皆さんからのご意見・ご質問について要約し報告します。

### 《「議員報酬を、19万円から25万円に引き上げては」という案に対するご意見・ご質問》

- ① 議員定数を増やして、報酬をむしろ下げてはどうか。(田口)
- ② 議員報酬は安すぎる。もっと増やして、その分しっかりと活動して欲しい。(清嶺・名倉)
- ③ 人口が減る中で、報酬を増やして財政的に大丈夫か。(清嶺)
- ④ 若い議員の報酬を上げて、定年を過ぎたような議員の報酬を下げてはどうか。(清嶺)
- ⑤ 報酬審議会の中で、住民との話し合いの場を設けて欲しい。(清嶺)
- ⑥ 設楽町の予算に対する議員報酬の比率はどの程度なのか。(清嶺)
- ⑦ 定数を10名とし、現在の報酬総額を10で割った額としては。(名倉・津具)
- ⑧ 若い人の立候補を増やすには、若い人に広がりのある報酬を考えてはどうか。(名倉)
- ⑨ 報酬については、じっくりと住民の声を聞いて検討すべきである。(名倉)
- ⑩ 報酬は、どういう流れで承認され、いつ頃決定されるのか。(名倉・津具)
- ⑪ 報酬を上げれば、若い人が立候補するのか疑問で、興味をもっているのかということが問題。(津具)
- ⑫ 将来、財政が増えるビジョンがあれば報酬を増やしてもよいと思うが。(津具)
- ⑬ 議員の活動内容が見えてこないので、報酬の妥当性、基準が見えない。(津具)
- ⑭ 議会に数日出て報酬をもらっている人もいるのでは。(津具)
- ⑮ 今はダムでお金があるが、将来、増額して維持していけるのか。(津具)
- ⑯ 報酬が上がれば、その分責任も重くなり、立候補がかえって減るのではないか。(津具)



## 《「議員定数を、12から10に引き下げては」 という案に対するご意見・ご質問》

- ① 町のいろんな問題を見つけて検討するのに、定数を減らして大丈夫なのか。(田口)
- ② 議員の数が減れば減るほど、町民と議会との関係が疎遠になっていき、町民の意見が反映されていかなくなっていくのではないか。(田口)
- ③ 人口が減少しており、それに伴い議員定数を減らすべきではないか。(田口・名倉・津具)
- ④ 議員定数は現行通りで良いと思う。議員には議会以外に個人の仕事もあり、定数が減れば議員一人当たりの活動範囲が広がってしまう。(清嶺)
- ⑤ 議員定数、議員報酬の問題はじっくりと住民の声を聞いて検討すべきである。(名倉)
- ⑥ 今回の案を実行すれば、ちゃんと選挙戦になるのか。(清嶺)
- ⑦ 成り手が無いのは議会に対して魅力が無い、仕事としてやりたい人がいない、やってもしょうがないと思う人が多いのではないのか。(津具)

## 《その他、議会に対するご意見・ご質問》

- ① 議員の活動内容が可視化されていない。(田口・津具)
- ② 住民の声が議員に届いているか分かりづらい。年に一度は懇談会を開いてはどうか。(名倉・津具・清嶺)
- ③ 図書館の閉館時間が早くなり利用が出来ないので、午後は5時まで開けて欲しい。(名倉)
- ④ 子育てに対して設楽町は手厚く感謝しているが、津具地区に遊具が無くなってしまい遊ぶところが無い。無理かもしれないが滑り台やブランコくらいあればいいと思う。(津具)
- ⑤ 旧貯木場の町有地を地域の活性化のために有効に使ってほしい。若い人が入るような町営住宅を作ってみてはどうか。(清嶺)



## 第2回 臨時議 会(5月)

5月10日に開催し、上程された議案6件の議決を行いました。

件名	結果	備考
報告	了承	
承認	承認	全員賛成
承認	承認	全員賛成
承認	承認	全員賛成
契約締結	可決	全員賛成
条例改正	可決	全員賛成
条例改正	可決	全員賛成

## 第2回 全員協 議会

5月13日に全員協議会を開催し4件を審議しました。

- 1 小水力発電事業について  
(設楽ダム放流水を活用した小水力発電事業の検討状況)
- 2 設楽ダム周辺整備計画の状況について  
(持続可能な地域振興策の検討)
- 3 設楽町公共施設等総合管理計画の見直しについて
- 4 設楽ダム事業について(工事の進捗状況等について)

## 第2回 定例会 (6月)

6月3日から6月21日までの19日間の会期で開催しました。初日は5人の議員による一般質問、議案の上程と各委員会への付託を行い、7日に総務建設委員会、8日に文教厚生委員会、10日に設楽ダム特別対策委員会を開催しました。最終日には各委員会へ付託した議案の審議結果の報告及び議決、追加上程された議案の審議及び議決を行いました。

件名	結果	備考
議案	可決	全員賛成
議案	可決	全員賛成
議案	可決	全員賛成

件名	結果	備考
議案	可決	全員賛成
▪ 設楽町町営住宅条例の一部を改正する条例について	可決	全員賛成
▪ 設楽町農林業担い手支援住宅条例の一部を改正する条例について	可決	全員賛成
▪ 設楽町国民保護協議会条例の一部を改正する条例について	可決	賛成多数 <del>賛成10</del> : 反対1 賛成9
▪ 令和4年度設楽町一般会計補正予算(第1号)	可決	全員賛成
▪ 令和4年度設楽町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	全員賛成
▪ 工事請負契約の変更について(簡易水道配水管更新工事(R3-1))	可決	全員賛成
▪ 工事請負契約の締結について(アグリステーションなぐら改修工事)	可決	全員賛成
陳情	聞き置く	賛成多数 <del>賛成10</del> : 反対1 賛成9
▪ 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	聞き置く	賛成多数 <del>賛成10</del> : 反対1 賛成9
▪ 直ちに1日8時間働けば人間らしく暮らせる社会を実現するとともに、1日7時間労働制を目指すことを求める陳情	聞き置く	賛成多数 <del>賛成10</del> : 反対1 賛成9
▪ 住民の安全、安心を支える行政サービス体制、機能充実を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨採択	賛成多数 <del>賛成9</del> : 反対2 賛成8
▪ 地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨採択	賛成多数 <del>賛成8</del> : 反対3 賛成7
▪ 福祉職員や保育で働く職員の人材定着、確保のため職員配置基準と報酬、公定価格を抜本的に改善し、離職しない福祉、保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	了承	
報告	了承	
▪ 令和3年度設楽町一般会計繰越明許費繰越計算書について	了承	
▪ 令和3年度設楽町簡易水道特別会計繰越明許費繰越計算書について	了承	
▪ 令和3年度設楽町公共下水道特別会計繰越明許費繰越計算書について	了承	
▪ 専決処分の報告について(令和3年度簡易水道配水管移設工事(R3-1))	了承	
その他	決定	
▪ 議会運営委員会の閉会中の継続調査について	決定	
▪ 設楽ダム対策特別委員会の閉会中の継続調査について	決定	

## 令和3年度設楽町一般会計繰越明許費繰越計算書について

- Q 総務費ダム湖周辺整備計画だが、ダム事業が8年延びるということで利用計画の考え方や、環境も変わると思うがその辺りはどのように考えているか。
- A 今の事業と令和4年度ダム湖周辺事業の整合の結果を踏まえて、各3公園の事業計画を立てて進めていく。
- Q 町民にプレミアム商品券6千円分を無料で配布すると聞いたがいつ頃か。
- A 7月半ばを考えている。1日でも早く皆さんの手元に届けられるように早く対応したい。
- Q たくさんの繰越があるが、年度ぎりぎりになって計上され翌年度に回さざるを得なかったものなのか、当初予算で計上されていたものなのか、年度内に決めたものは年度内に消化するのが原則だと思うがどうか。
- A 当初予算に上がっていたものについて繰り越しているものも何件かある。今後は進捗状況を確認しながら年度内執行できるよう気を付けていく。

## 委託契約の締結について(津具地区農業集落排水処理施設の改修に関する業務委託)

- Q 耐用年数を超過した設備の更新とあるが、耐用年数に近くなったため更新するならよいが、超過しているものを使用しているのは管理不足ではないか。
- A 耐用年数が来るまでに更新するのが望ましい。単独町費で維持修繕を今までやってきたが、高額のため単独町費では厳しく、県に相談したところ、最適化整備構想計画を立てて国庫補助受けて整備することができるようになり、その計画に基づき更新している。早急に整備更新を終えたい。

## 財産取得契約の締結について(消防ポンプ自動車購入事業について)

- Q 田口分団の太田口ポンプ車と本町ポンプ車が老朽化し放水できなくなったとあるが、本町ポンプ車はいつから放水できなかったのか。
- A 令和2年度の性能検査で現場での使用が難しいと最終的な指摘を受け、3年度に予算要求をして本年度の予算に上がったという流れである。
- Q 2台廃棄して1台というのはどういうことか、それで間に合うのか。
- A このような配置は、今後も検討が必要になってくる。ポンプ車を扱える人員も減ってきている。各地区の災害時に確実に1台は出動できる体制をとりたい。消防団とも調整済みである。

## 設楽町国民保護協議会条例の一部を改正する条例について

- Q 武力事態に備えて国民を保護するために自治体に協議会を作ることになっている。防災会議と同等との説明だが、この協議会は防災会議とは違うと考える。同等と考える根拠はどこにあるのか。また、この協議会には自衛隊も入っていると思うが、防災会議にも入っているのか。
- A 有事になれば国から警報がでる。その次は避難措置になる。防災会議でも非難は重きを置いている。防災会議にも、自衛隊は1人入っている。

## 令和4年度設楽町一般会計補正予算(第1号)

- Q 設楽町は給食費は無料にしないという方向で進んできた。今回は臨時的に無料になったと理解しているが、一度無くしたものを再度徴収するのは非常に難しいと思うので、保護者に丁寧な説明が必要だと思うがどうか。
- A 学校を通じて、保護者の皆さんに御理解いただくよう、保護者あての通知の準備はできている。

## 工事請負契約の変更について(令和3年度簡易水道配水管更新工事(R3-1))

- Q 今まで町道の舗装仮復旧は無かったが、なぜここは舗装仮復旧があるのか。
- A 清崎上原根ノ上線は町道に入っすぐのところが急勾配で、碎石復旧だと雨や車の通行により碎石が下ってしまい通行に障害が生じるため、舗装仮復旧とした。

## 工事請負契約の締結について(アグリステーションなぐら改修工事)

- Q 2階のスペースはどのように使用するのか。
- A 2階の使用はしない。1階だけで工事を行う予定である。
- かなり大規模改修になり営業できない期間があると思うが、工事中の営業計画を教えてください。
- A 仮店舗では営業せず集中的な工事で12月から3月を閉業という形で行いたい。最終的な決定はこれから打ち合わせをして決めていく。
- Q 名倉生産組合との打ち合わせがどのくらい反映されているのか。
- A 現施設の課題としてあげた内容についての改修となっている。できる限り要望を聞いているがすべての要望には添えていない部分はある。
- Q 構造や設計その背景の質問が出るのはあらかじめ全員協議会などに提起し審査してもらう必要があったのでは。
- A もう一度機会を設けて改修工事について説明させていただく。

## 総務建設委員会

6月7日開催 / 附託事件9件(議案5件、陳情4件)を審議しました。  
付託された議案は全て「原案とおりに可決すべき」と決しました。陳情4件の内、1件は「趣旨採択」3件は「聞き置くべき」と決しました。  
※委員会終了後、道の駅したらを視察

## 「設楽町特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例について」

- Q ペットを飼えないために入居を断念すると聞く。ペットを飼える住宅を指定する考えはないか。
- A 今回の改正では同居親族の要件見直しと、盲導犬等身体障害者補助犬についての飼育が認められたが、時代の流れでペットも飼えるよう検討していきたい。

## 「設楽町国民保護協議会条例の一部を改正する条例について」

- Q 委員数を10名から20名にする理由は何か。
- A 国民保護協議会は武力攻撃などの危険性から町民を避難誘導するための計画策定等の重要事項を協議する場所になり、防災会議の委員と国民保護協議会の委員は、ほぼ重複するので防災会議の委員に合わせて20人としたい。
- Q 国民保護協議会をいつ頃開催する予定なのか。また、早急に計画を見直すことはないのか。
- A 町民保護計画の見直しのタイミングとなるが、近々では開催の予定はない。計画を現時点で見直すべき事項はない。

## 「令和4年度設楽町一般会計補正予算(第1号)について(総務建設委員会所管)」

- Q アグリステーションなぐらについて、改修工事費を備品購入費に振り替えた理由は何か。
- A 設計書を精査した結果、テーブルや物販台が含まれていたので振り替えを行った。
- Q 事業者燃料費高騰負担軽減対応支援金の対象者は誰か。また、燃料補助の対象は町内の事業者から納入された費用に限定できないのか。
- A 対象者は、町内に本・支店がある事業所と住所がある個人事業主である。支給基準は令和4年4月から12月までに1,000ℓ以上消費した事業所に限り、1ℓ10円で上限10万円まで補助する。また町内外を問わず特に納入先を限定するものではない。

Q 下水道事業費の財源更正の理由は何か。

A 一般会計で借りる予定の費用の計上漏れを修正した。

## 文教厚生 委員会

6月8日開催 / 附託事件3件（議案2件陳情1件）を審議しました。  
付託された議案は全て「原案通り可決すべき」と決しました。陳情1件は「趣旨採択すべき」と決しました。  
※委員会終了後、奥三河郷土館を視察

### 「令和4年度設楽町一般会計補正予算(第1号)(文教厚生委員会所管)」

Q 「給食事業収入」に関し、今年度内は給食費を無償化することのだが、現在、保育園・小中学校の給食費は1食あたり何円か。また、来年度以降も相応の助成ができないか。

A 小学校が280円、中学校が300円である。小中学校には1食あたり5円の助成をしている。保育園については主食費として1人あたり700円を徴収し、副食費については1人あたり月額4,500円を全額町費で賄っている。来年度以降については材料費の高騰等の現状も含め検討している。

Q 調理員募集の条件・内容・結果はどのようなものか。

A 勤務時間を固定から応相談に見直すなどしながら数回募集したが、応募者はなかった。選択肢として専門業者への委託・将来的には調理場のセンター化も考えている。現状では正規職員としての採用は難しい。

Q 「障害者福祉費」に障害者入浴サービス事業委託として823,000円が計上されている理由は何か。

A 当初予算では1名分の委託費を計上していた

が今年度に入りサービスの利用申し込みが1名あったので計上した。

Q 「民生費負担金」に関し、今年度内は保育料を無償化することのだが、金額が当初予算と合っていない理由は何か。

A 予算要求時の見込みの園児数と、今年度に入ってから確定した園児の数の差によるものである。

Q 「新型コロナウイルス感染症対策費」に住民税が非課税世帯等臨時特別給付金が計上されている理由と、給付金システム改修費に関し、様々な給付金が発生する都度計上されているがそれに対する認識はいかがか。

A 今年度、新たに住民税非課税世帯と認められた174世帯と家計急変分10世帯の合計184世帯に対する給付金であり、給付の内容も都度により専門的知識が必要な為、給付システムの改修は専門業者に委託している。

Q 「民間保育園費」の民間保育所措置費260,000円の内訳を教えてください。

A 給食費1食700円×20名分と保育料負担軽減分1名分の積算合計である。

## 設楽ダム 対策特別 委員会

6月10日開催 / 所掌事務の調査を行いました。  
設楽ダム建設事業と愛知県ダム関連事業について国土交通省と愛知県からの説明を受け、その後、〈設楽根羽線及び瀬戸設楽線建設現場、田内系統保全施設〉への現地視察を行った。  
主な質疑は以下のとおり。

Q 今後のダム事業について、詳細をその都度報告していただきたいが、いかがか。

A できる限りその都度議会に報告する。



## 設楽ダム建設事業の遅延について

**質問** 付替県道設楽根羽線等はダム本体の遅延に関係なく、試験湛水が始まる予定だった令和6年度までに開通させる必要があると思うがどうか。

**町長** 国土交通省は付替道路をダム本体工事と切り離して、責任をもってやっていくと言っているので、令和8年度までには形になると思っている。また、住民説明会までには明確な完成期日を示すようにしたい。

**質問** 建設工事の遅れにより、建設業など携わる人たちの流入も続くと思われるがどうか。

**町長** 予算も800億円増えるので、町の振興のチャンスでもあると捉えている。現時点でも400人程度の工事関係者が町に来ていて、今後もっと増えるので、住宅整備などの振興策を住民の皆さんと様々な場面で話したい。

**質問** 愛知県は、設楽ダム関連事業も令和8年度までに完成させると言っていたが、関連事業の完成も遅れるのではないかと心配するがどうか。

**企画ダム対策課長** 愛知県が進める関連事業は、ダム工期の延伸の影響を受けるものではないので、令和8年度の完成に向けて着実に工事を進めていくと考えている。

**質問** 町が実施する予定の小水力発電事業の計画に大幅な見直しが必要となってくると思うがどうか。

**町長** 計画は、現時点での売電価格を元に計算をしているので、今後の状況をしっかり見極め、精査した上で進めていく。



**原田 直幸 議員**



① スマホで撮って  
② 議会動画へ

**QRで動画で見よう!**

## 地域毎の産業の可能性と展望について

**質問** 地域毎の産業の可能性と展望について、どのように考えているか。

**産業課長** 農業振興地域に対しては、ほ場整備事業等を展開し、名倉地区をはじめコメ文化に対して持続できる可能な施策を行っている。近年では新規就農者に対して力を入れている。

商工観光では、3つの道の駅を中心に産業振興の場としてのイメージを定着させ、第一次産業では農林業・畜産業・水産業を営む町内生産者の出荷、第二次産業では、地元食材を使った加工品の製造、第三次産業では、地域産品の販売やレジャー施設の経営といった形で進めていく。

一方で生産者の高齢化や後継者不足により、生産体制が確保できない、法改正により加工品の製造出荷のハードルが高くなるなどの事態も懸念される。

## 農林業担い手支援住宅について

**質問** 農業地帯である名倉に農林業担い手支援住宅を建設する考えはあるか。

**産業課長** 新たに担い手支援住宅を造ることも検討する一つになるが、名倉地区には民間の集合住宅もあり、その住宅家賃に対し助成する制度や空き家への移住を考えた準備金助成制度など新たに住宅を造らない形も選択肢の一つとして検討する。



**原田 純子 議員**



**QRで  
動画で  
見よう!**

## 働き方の選択肢を増やす | ITスキルアップ援助事業

**質問** IT人材の需要大で田舎でリモートワークできる時代になった。技術講習会を提案する。愛知県が奥三河総合センター内にワーケーションの設備を設置し、公共施設管理協会が譲り受けている。設備投資ゼロで技術講習会を実施できる絶好の機会。特に子育て中の女性が自立できる生活要件として推奨できる。

**企画ダム対策課長** WEBデザイン等の仕事の内容・ニーズ把握をすることが必要。具体化すれば設備を利用した講習会の開催は可能と考える。

## 移動手段確保のため運転手人材を大切に

**質問** 町営バスの安全運行を担保する現場との協議の重視を提案する。仮に福祉タクシー事業者の撤退があっても対応できる準備も必要。

**生活課長** (株)日本総合サービスから運転手派遣を受け、同社の安全運行評価を確認。協議の窓口は開いている。

**町民課長** 地区の移送サービス提案は相談にのる。交通空白地の道路開通に伴い協議する。公共交通の協議会を経ることが必要。

## 若年層の考えを活かし育てる施策

**質問** 子どもたちは町の未来・希望だ。子ども議会、総合学習の成果の事業化等を度々提案したが子どもの力を活かす動きがない。「子どもに保障されるべき権利」に則り参画する経験を与えよ。サポートを受けつつ提案の磨き方のサイクルを学べば、将来に亘って合理的に考える人材に成長する。

**町長** 皆さんの意見を聴く事は町長公約であり、学校側と調整中。町の将来のためには若者の意見を取り入れることは欠かせない。



**金田 文子 議員**



① スマホで撮って  
② 議会動画へ

**QRで動画で見よう!**

## 設楽ダム完成の大幅遅延を認めるのか

**質問** 地質と地盤のもろさは市民団体などが追及してきたとおりで、ダム建設予定地は建設に不適地だったことが証明された。そんな所でダムを強行すればダム予算は巨額になることも指摘されたとおりで、事業費は約800億円増にもなった。完成時期が8年遅れることになったダム事業の大幅遅延を町長は認めるのか。

**町長** 「はい、そうですか」というわけにはいかないが、物価変動や社会的な要因、地質調査や詳細設計の結果であり、一定の理解をする。

**質問** 12年後の東三河は人口も減り、水需要も減少し、ダムは不要となる。

**町長** 水は東三河が発展をしていくために重要である。



**田中 邦利 議員**



**QRで動画で見よう!**

## 国有林に埋設されている猛毒の除草剤の撤去を

**質問** 猛毒の枯葉剤の成分「2・4・5 T剤」が段戸山中に埋まっている。土とコンクリートを混ぜて埋めてあるようだが、大雨による土砂崩れなどで流出した場合、大変危険だ。

**産業課長** 今までは異常がないが、流れ出すとすれば豊川水系になる。

**質問** この除草剤について、林野庁が全国の山林を対象に新たな調査を開始した。掘り出して再処分する方向だが、当町も撤去を要求する考えは。

**町長** 嚴重に管理をしていただくとともに、早急に掘削・撤去を要望したい。

## 若者移住定住促進のための施策拡充について

**質問** 若者移住定住促進のため入居条件が厳しくない町単独財源の公営住宅建設の考えはないか。

**建設課長** 町単独費用での更新は財源的に厳しく、若者の移住定住促進に限定した住宅整備も難しい面もあるが、より多くの方が満足できる町営住宅の運営を目指していきたい。

**町長** 今のところ、住民の皆さんがどう思っているのかしっかり見極めた上でいろいろなことをやりたいと思っている。

**質問** 町所有空き地の有効活用方法として、分譲住宅地化して若者たちに与えていく考えはないか。

**総務課長** 分譲地というのも1つの案だと思うが、計画的な進め方が必要だと考える。

**質問** 設楽町若者定住促進住宅補助金が上限500万円から200万円に減額となったが、上限500万円の原案の再採用や、代替え案を検討する考えはあるか。

**企画ダム対策課長** 原案を再採用する考えはない。ただ令和7年度以降の総合戦略策定時に検討できるのではないかと。現時点では、他の施策を充実させ定住対策を進めていきたいと考える。

## 事故や災害による緊急事態の対応について

**質問** 災害などによる長期停電時、下水道汚水圧送ポンプが停止すると思われるがこの場合の対応はどうなっているのか。

**生活課長** 自家発電付ポンプが田口地区に2か所、その他は可搬式発電機3台で職員が回り電源を供給する。また高電圧発電機のリースや、バキュームカーによる移送も併用して対応する。



村松 純次 議員



① スマホで撮って



② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

### 9月定例会 の日程(予定)

場所：設楽町役場  
議場

時間：午前9時から

9月 1日(木) 開会・提案理由説明

9月 5日(月) 一般質問

9月 8日(木) 決算特別委員会・総務建設委員会

9月12日(月) 決算特別委員会・文教厚生委員会

9月14日(水) 設楽ダム対策特別委員会

9月22日(木) 委員長報告・討論・採決・閉会

(設楽ダム対策特別委員会は午前9時30分から)(日程は変更になることもあります)

6月7日(火)総務建設委員会、6月8日(水)文教厚生委員会、6月10日(金)設楽ダム対策特別委員会では、所管する管内の施設等を視察しました。

総務建設委員会では、道の駅したらを視察し、船井新駅長から、現状の課題点、今後の施設の運営、事業計画など説明を聞きました。

文教厚生委員会では、奥三河郷土館を視察し、原田新館長、金田学芸員から運営状況、今後の企画展などについて説明を聞きました。



総務建設委員会



文教厚生委員会

設楽ダム対策特別委員会では、付替県道設楽根羽線、付替県道瀬戸設楽線及び田内系統保全施設（ネコギギ飼育施設）の視察を行い、工事の進捗状況、工法など説明を聞きました。



付替県道設楽根羽線



付替県道瀬戸設楽線



付替県道瀬戸設楽線



田内系統保全施設（ネコギギ飼育施設）

広報委員 委員長：七原剛 委員：原田直幸 村松純次 原田純子